参考資料1

目次構成の対照表

【中間とりまとめ（素案）】

序文　北海道開発の歴史と現状認識

Ⅰ　大転換期における北海道開発の諸課題
1　我が国を巡る環境変化と北海道開発
(1) 我が国を巡る環境変化と国家的課題　～大転換期の国・地方
(2) 北海道の特性・資源
(3) 期待される北海道の姿

2　北海道開発の基本的課題
(1) 基本的視点
(2) 時代の潮流と諸課題
1) グローバル化
2) 自然環境、エネルギー問題
3) 人口減少・少子高齢化
(3) 活力と競争力ある地域経済社会の形成

Ⅱ　第6期計画の点検について
1　第6期計画の構成と点検の手順
(1) 第6期計画の構成
(2) 点検の手順
2　第6期計画の評価
(1) 計画の基本理念・主要施策の進捗状況と評価
1) 国の内外に開かれ自立する北海道の実現
2) 恵まれた環境や資源を誇りを持って次世代に引き継ぐ北海道の実現
3) 多様な生活や文化を享受できる安全でゆとりある北海道の実現
(2) 施策の推進体制の評価
(3) 第6期計画の総括的評価

Ⅲ　北海道開発の意義と取組みの方向性
1　北海道開発の意義
(1) 北海道開発の意義
(2) 北海道総合開発計画の意義

2　北海道開発の取組みの方向性
(1) グローバルな競争力のある自立的安定経済の実現
（農水産業等食に関わる産業の高付加価値化・競争力強化）
（成長産業としての観光）
（競争力ある成長期待産業の育成とものづくり）
（人材の育成・安定的供給）
（地域金融・投資機能の円滑な発揮）
(2) 地球環境時代をリードする環境保全、エネルギー対策
(3) 魅力と活力ある北国の地域づくり・まちづくり
(4) 内外の交流を支えるネットワークとモビリティの向上
(5) 安全・安心な国土づくり

3　北海道開発の進め方
(1) 投資の重点化・高度化と効率性・透明性の追求
(2) 劣化する社会資本ストックに対応した戦略的管理
(3) 多様な主体が共に進める北海道開発
1) 国民意見の反映と合意形成
2) 連携・協働による施策の効果的な実現
(4) 道内各地域の多様性のある姿の反映

【中間とりまとめ（案）】

はじめに

Ⅰ　大転換期における北海道開発
1　我が国を巡る環境変化と北海道開発
(1) 我が国を巡る環境変化と国家的課題　～大転換期の国・地方
(2) 北海道開発の現状
1) 北海道開発の歴史と現状
2) 北海道の資源・特性

2　北海道開発の基本的課題
(1) 時代の潮流と諸課題
1) グローバル化
2) 自然環境、エネルギー問題
3) 人口減少・少子高齢化
(2) 活力と競争力ある地域経済社会の形成

3　北海道開発の在り方
(1) 基本認識
(2) 北海道開発の意義
(3) 北海道開発の目指すべき姿

Ⅱ　第6期計画の点検
1　第6期計画の構成と点検の手順
(1) 第6期計画の構成
(2) 点検の手順
2　第6期計画の主要施策等の進捗状況の点検
(1) 計画の主要施策の点検
1) 地球規模に視点を置いた食料基地を実現し成長期待産業等を育成する施策
2) 北の国際交流圏を形成する施策
3) 北海道の美しさ雄大さを引き継ぐ環境を保全する施策
4) 観光・保養など国民の多様な自己実現や交流の場を形成する施策
5) 安全でゆとりある生活の場を実現する施策
(2) 施策の推進体制の点検
1) 地域との連携
2) 施策の重点的・効率的な推進
(3) 北海道の社会経済状況
3　第6期計画の評価と課題

Ⅲ　今後の北海道開発の取組の方向性と進め方
1　北海道開発の取組の方向性
(1) グローバルな競争力ある自立的安定経済の実現
（食料供給力の強化と食に関わる産業の高付加価値化・競争力強化）
（成長産業としての観光）
（人と技術による競争力ある成長期待産業の育成）
(2) 地球環境時代をリードし自然と共生する持続可能な地域社会の形成
(3) 魅力と活力ある北国の地域づくり・まちづくり
(4) 内外の交流を支えるネットワークとモビリティの向上
(5) 安全・安心な国土づくり

2　北海道開発の進め方
(1) 投資の重点化・高度化と効率性・透明性の追求
(2) 劣化する社会資本ストックに対応した戦略的管理
(3) 多様な主体が共に進める北海道開発
(4) 多様性のある道内各地域の姿と隣接地域等との連携
(5) 新たな北海道イニシアティブの発揮